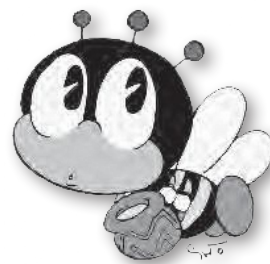


あきた スマート カレッジ

学習案内



無料講座

地域づくり分野

A 地域の取組学び講座

B 熟議ファシリテーター講座

現代的取組分野

C 障害者の生涯学習講座

D 防災講座

有料講座

教養分野

E 東大史料編纂所協力講座

F 文学講座



すべての講座で電話による申込みは受け付けておりません。

★ あきたスマートカレッジ講座の申込み方法等について

会場は、すべて秋田県生涯学習センターです。

状況に応じて、各講座の定員を調整することがあるため、急遽、受付を締め切ることもあります。

また、場合によっては開催方法の変更や延期、中止となることもあります。

その場合は、その都度連絡いたしますので、メールアドレスや連絡のつきやすい電話番号等をお知らせください。

■申込み方法 ※受講申込みは、令和7年4月15日(火)から受け付けます。

- ・秋田県生涯学習センターに来所のうえ申込書を提出する方法の他、郵送・FAX・E-mailでも申込み可能です。

【問合せ・申込み先】を参照してください。

- ・【秋田県スマート申請】からパソコンやスマートフォンで申込みできます。ぜひご利用ください。

来所	郵送	FAX
E-mail	電子申請	電話

問合せのみ

※なお、電話での申込みは受け付けておりません。お問合せのみとなります。

【秋田県スマート申請】のご利用について

- ①【秋田県生涯学習センター Webサイト】にアクセスしてください。
<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/85646>
- ②「秋田県スマート申請」によるあきたスマートカレッジ受講申込画面が表示されます。
- ③手続きには、連絡がとれるメールアドレスや電話番号を入力してください。



【あきたスマートカレッジ】
受講申込 Web サイト

■留意事項

- ・申込みの受付は、先着順で定員になり次第、締め切ります。
- ・学習案内に記載された内容については、講師の都合等により変更することがあります。
- ・講座開催中、記録や広報等を目的として会場の様子を撮影します。
- ・申込みの際の個人情報については、本講座運営以外の目的には使用しません。
- ・欠席の場合は事前にご連絡ください。

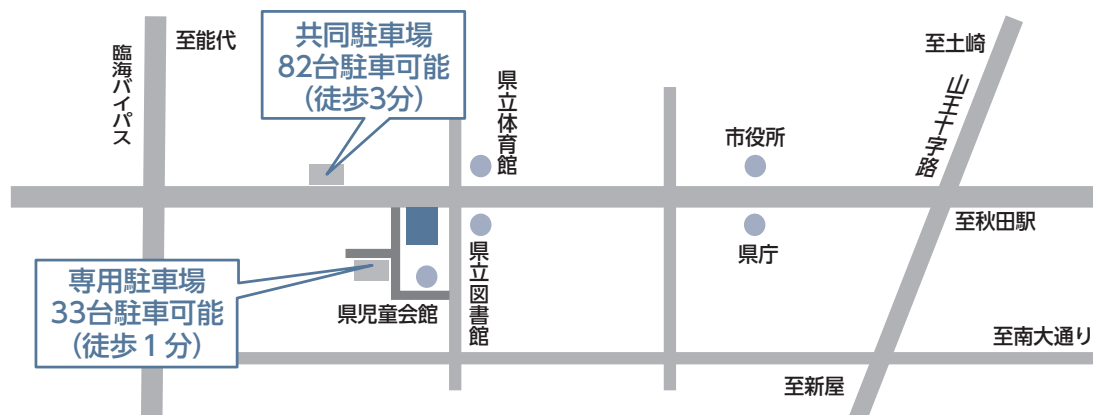
■申込み締切

	無料講座	有料講座
申込み 締切日	各開催日 2 日前 (郵送の場合 2 日前 必着) 締切間際の際はご相談ください。	各開催日 16 日前 (郵送の場合 16 日前の 消印有効) 開催当日、会場での申込みは受け付けません。
その他 注意点	・定員に達した場合は受講できませんのでご了承ください。 ・申込み受付状況については電話でお問合せください。	

◎どなたでも参加できます 生涯学習センターは、障害のある方の生涯学習を推進しています。
サポートの必要な方はお気軽にご相談ください。

【問合せ・申込み先】 秋田県生涯学習センター

〒010-0955 秋田市山王中島町1-1
TEL: 018-865-1171 FAX: 018-824-1799
E-mail: sgccen002@mail2.pref.akita.jp
URL: <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/lifelong>



秋田県生涯学習センター Web サイト

※駐車スペースをめぐるトラブルが多発しています。
近隣商業施設等への無断駐車や路上駐車はしないでください。県機関の共同駐車場をご利用ください。

↓ <受講申込書について>
○必要事項をご記入の上、当センターに直接お持ちくださるか、郵送やFAX、E-mail等でお届けください。

キリトリ



令和7年度 あきたスマートカレッジ 受講申込書

ふりがな					受講者番号	急な連絡が必要な場合がありますので下記項目をご記入ください。					
お名前									ご住所		
希望する講座記号に○印をご記入ください。									〒 -		
無料	地域づくり	地域の取組学び	A1	A2	A3	A4	自宅電話番号				
			5/17	7/5	10/4	11/15					
	現代的取組	熟議ファシリテーター	B1					携帯電話番号			
			6/28								
有料	教養	障害者の生涯学習	C1	C2	C3	C4	C5	FAX 番号			
			9/6	9/20	10/18	11/1	12/6				
		防災	D1	D2	D3	D4	D5	E-mail			
			6/7	7/12	9/20	10/4	11/1				
		東大史料編纂所協力	E1	E2	E3	E4	E5	@			
			8/30	9/13	9/27	10/11	10/25				
		文学	F1	F2	F3					学校名	
			5/24	6/21	7/19					学校教育法で定める児童・生徒・学生は、有料講座の受講料が不要です。該当する方は、学校名をご記入ください。	

地域づくり分野

A 地域の取組学び講座 ～挑戦と新たな価値の創出～

地域課題の解決に向けて挑戦する方々の取組を学び、自らも地域づくりをはじめのきっかけになる講座です。

無料
定員40名

No.	日 時	テ ー マ	講 師	学 習 内 容
A1	5/17 (土) 10:00～ 11:30	花火のまち大曲 「大曲の花火が世界一といわれる理由」	カネトク卸総合センター株式会社 代表取締役 小 西 亨一郎 氏	TVやマスコミで、花火ランキング日本一と絶賛されている「大曲の花火」。日本の花火が、世界一だとすれば、その頂点である「大曲の花火は世界一」ということになる。その理由を花火研究家である小西氏の解説から知る。
A2	7/5 (土) 10:00～ 11:30	農村から元気を届ける ～南白神の里で地域住民と一緒に明るく 元気になるための活動に取り組む～	NPO法人ふじさと元気塾 理事長 藤 原 弘 章 氏	ふじさと元気塾は創設15周年。棚田やホテル生息地の保全活動、持続的なビジネスとして農泊推進など、住民が元気になるような継続的な地域活性化の取組を学ぶ。
A3	10/4 (土) 10:00～ 11:30	グラデーション社会の実現 ～100年時代の人生の楽しみ方～	株式会社なんで・なんで 代表取締役 須 田 紘 彬 氏	なぜ働くのか、なぜあきたでくらすのかという根本的な問いから、分断のない地域社会の実現を目指す取組について学ぶ。仕事だけではなく、“自分が地域に働きかけること”と捉えたキャリアデザインについて学ぶ。
A4	11/15 (土) 10:00～ 11:30	学びあい続ける地域	一般社団法人ドチャベンジャーズ 理事 石 岡 香 澄 氏	シェアオフィス「BABAME BASE」や朝市、学校など各地で多様なチャレンジが生み出され続けている五城目町の地域づくりについて学ぶ。

B 熟議ファシリテーター講座 ～「熟議」をつくろう！～

持続可能な地域づくりや課題解決に向け、熟慮×議論により、連携と協働を形成・促進する手法の一つである「熟議」を学びます。全4回の受講を通して、当センターの手法による自分なりの「熟議」を完成させていきます。企画進行役のファシリテーション技術と実際の「熟議」の企画について学ぶ実践的研修講座です。

無料

【定員なし】

No.	日 時	テ ー マ	講 師	学 習 内 容
B1	6/28 (土) 13:30～ 15:30	「熟議」を体験しよう	秋田県生涯学習センター職員	持続可能な地域づくりや課題解決に向け、熟慮×議論により、連携と協働を形成・促進していく手法の一つである「熟議」を体験する。

B1は定員に関係なく、受講希望者全員が参加できます。実際に「熟議」を体験していただいた上で、地域づくり等の身近な課題解決について話し合いの場の構想等をお持ちの方は、残りのB2～B4を継続して受講するかどうか判断してください。受講を希望される方は、B1終了後、その場でお申し込みいただくことになります。なお、B2～B4は3講座連続受講できる方のみ申し込むことができます。
※B2～B4を受講する場合、プレゼンテーションソフトがインストールされているノートパソコンやタブレットパソコンが必要です。

【定員5名】

B2	7/19 (土) 13:30～ 15:30	「熟議」づくりパッケージ① ～地域分析、「熟議」テーマ設定、 ラウンド展開設定、提示資料選定～	秋田県生涯学習センター職員	「熟議」をファシリテーションする際の導入及び考え方や手法、進行等について学び、自分なりの視点で想定地域や課題に適した熟議プランを考える。
B3	8/2 (土) 13:30～ 15:30	「熟議」づくりパッケージ② ～「熟議」のまとめ方、スライドデザイン、 オリジナル「熟議」パッケージの完成～		「熟議」のまとめ方を体験を通して学ぶとともに、自分なりの「熟議」の構想をスライドに表してみる。「熟議」の完成に向けて参加者目線に立った展開を考え、スライド作成に取り組む。
B4	9/6 (土) 13:30～ 15:30	オリジナルプレゼンテーション		これまでの講座で作成した「熟議」スライドを用いて、参加者同士で発表し合い、互いに学びを深める。

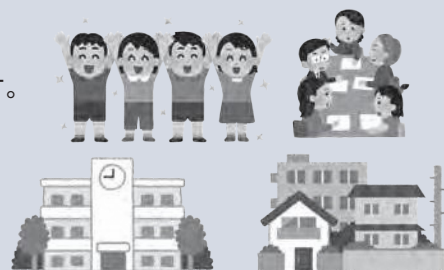
「熟議ファシリテーター講座」 ってどんな講座？ (全4回)



一般的に熟議というと…言葉の意味としては、「十分に議論を尽くすこと」ですが、本講座の「熟議」は、当センターで6年間にわたる実践を通して形づくられたものです。地域のいろいろな役割・立場の人たちに集ってもらい、自由闊達な議論を通して、方向性を共有したり、課題解決に向けた方策を見つけたりする際に力を発揮します。特に、コミュニティ・スクール推進のために有効です。

現在、「熟議」は次のような場面で活用されています。

- コミュニティ・スクールにおける話し合い
- 地域学校協働活動の担い手の交流・対話
- まちづくりに係る自治会等での話し合い



現代的取組分野

C

障害者の生涯学習講座 ～みんなで学びを楽しもう～

年齢や障害の有無にかかわらず、どなたでも体験や講義を通して学び、生活の質を高めるきっかけになる講座です。

無料
定員20名

No.	日 時	テ ー マ	講 師	学 習 内 容
C1	9/6 (土) 10:00～ 11:30	夏の疲れを癒やすヨガ① ～季節に合わせたヨガで、 心身ともにリフレッシュ！～	介護福祉士が伝える健康ヨガ ヨガインストラクター 佐藤 歩氏	カラダの固さや、上手い下手など一切関係なく、今のカラダの調子や状態に合わせて無理なくヨガを行う。足腰に不安がある方や運動不足を感じる方にもオススメのヨガで、のびのび楽しくカラダを動かす。
C2	9/20 (土) 10:00～ 11:30	心と体を癒やす音楽の力 ～音楽療法を体験しよう～	音楽療法教室リヴァ 音楽療法士 平川 真実氏	音楽療法を体験することで、音楽を通したコミュニケーションの楽しさを感じとる。
C3	10/18 (土) 10:00～ 11:30	「おとな」の「図工」を楽しもう ～今こそ、図画工作科の工作を 楽しみましょう～	秋田大学 長瀬 達也氏	誰にでもできる方法で工作を体験する。紙を切ることができれば大丈夫。「おとな」になった今だからこそ、小学校時代の「図画工作科」を「どきどき」「わくわく」「うきうき」で楽しみながら学ぶ。
C4	11/1 (土) 10:00～ 11:30	モルックの魅力を味わおう ～基本的なルールを知り、様々な人と モルックを通して交流しよう！～	NPO法人こまちハート・オブ・ゴールド クラブマネジャー 菅 善徳氏	基本的なルールや技術、スポーツを通して様々な人と関わる楽しさや、身体を動かす心地よさを味わう。
C5	12/6 (土) 10:00～ 11:30	冬の寒さに負けないヨガ② ～季節に合わせたヨガで、 心身ともにリフレッシュ！～	介護福祉士が伝える健康ヨガ ヨガインストラクター 佐藤 歩氏	カラダの固さや、上手い下手など一切関係なく、今のカラダの調子や状態に合わせて無理なくヨガを行う。足腰に不安がある方や運動不足を感じる方にもオススメのヨガで、のびのび楽しくカラダを動かす。

D

防災講座 ～自助力と共助力を高める～

秋田県内の災害の状況や課題を学び、個々の自助力を高め、地域コミュニティ全体の共助力向上に結び付けるきっかけになる講座です。

無料
定員40名

No.	日 時	テ ー マ	講 師	学 習 内 容
D1	6/7 (土) 13:30～ 15:00	新しい防災の考え方と 情報収集の大切さ	日本赤十字東北看護大学介護福祉短期大学部 講師 及川 真一氏	災害発生時、重要になるのが情報。安全な場所へ避難するためだけでなく、避難所の情報、物資の配給情報、復旧情報などを得ることができる。災害時の情報をどう集めるかについて学ぶ。
D2	7/12 (土) 13:30～ 15:00	防災意識の向上と マイ・タイムライン	国土交通省東北地方整備局 秋田河川国道事務所 職員	自然災害に関する講話や、災害時に自分自身がとる防災行動を時系列に整理したマイ・タイムラインの作成を通して自助力を高める。
D3	9/20 (土) 13:30～ 15:00	日常から考える災害情報の活用	秋田県生涯学習センター 職員	自然災害発生時に避難する際の基準となる、正しい情報の獲得について、お手持ちのスマートフォンやタブレットを使用しながらその方法を学びとともに、受講者自身のハザードマップを確認する。
D4	10/4 (土) 13:30～ 15:00	気象と防災の知識を暮らしの中へ ～災害から身を守るために～	日本気象予報士会 気象予報士・防災士 鳥 潟 幸 男氏	近年、地球温暖化の進行に伴い、極端な大雨や熱中症を引き起こすような暑い日が増えている。本講座では、防災気象情報の見かたや入手方法について学びとともに、防災に対する心構えを確認する。
D5	11/1 (土) 13:30～ 15:00	新しい防災の考え方と 避難支援について	日本赤十字東北看護大学介護福祉短期大学部 講師 及川 真一氏	過去の災害から避難行動の実態と災害時要援護者支援活動の重要性と自力歩行で避難することが困難な方への避難支援(搬送)について学ぶ。

～昨年度の「C 障害者の生涯学習講座」から～



自分の身体の特徴
に合わせた動き方
を知り、心身共に
リフレッシュする
方法を体験的に学
びました。

～昨年度の「D 防災講座」から～



災害時に役立つス
キルや、障害のあ
る方や高齢者等に
対する避難行動支
援の方法を学びま
した。

東大史料編纂所協力講座

景色の日本史～絵図・古写真から探る～

東京大学史料編纂所の研究者から、様々な史料に基づく研究成果を直接学ぶことができる講座です。最先端の歴史学の成果に触れられるまたとない機会です。すべて【講師リモート講座】で開催します。

有料
定員150名

No.	日 時	テ ー マ	講 師	学 習 内 容
E1	8/30 (土) 10:00～11:30	「中世鎌倉の寺社の風景」	東京大学史料編纂所 教授 高 橋 慎一郎 氏	鎌倉の寺院や神社には、中世に描かれた境内の絵図がいくつも残されている。それらのうちのいくつかを取り上げ、そこから浮かび上がる中世都市鎌倉と寺社の風景を読み解く。
E2	9/13 (土) 10:00～11:30	「鎌倉幕府の訴訟制度と荘園絵図」	東京大学史料編纂所 准教授 井 上 聡 氏	鎌倉時代には、荘園絵図とよばれる絵地図が多く作成された。これは荘園の支配をめぐって、公家・寺社と武士たちが激しく鎭を削った産物である。どのような絵図がいかんして作成されたのか、鎌倉幕府の裁判制度の変遷とあわせて学ぶ。
E3	9/27 (土) 10:00～11:30	「幕末・明治の風景写真からわかること」	東京大学史料編纂所 技術専門員 谷 昭 佳 氏	幕末・明治の日本の風景は、主に来日した外国人によって撮影された。近年の海外調査により新たに所在が判明した古写真コレクションから、激動期の日本の姿がどのように記録されたのかを探る。
E4	10/11 (土) 10:00～11:30	「洛中洛外図屏風の骨格」	東京大学史料編纂所 教授 藤 原 重 雄 氏	室町・戦国時代の京都の景色を描いた絵画として、洛中洛外図屏風を目にする機会は多い。その細部を楽しむこともできるが、今回は全体の構成の原理を探ること、作品理解を深める。
E5	10/25 (土) 10:00～11:30	「築城の風景－天下普請と大名たち－」	東京大学史料編纂所 教授 及 川 亘 氏	「築城図屏風」(名古屋市博物館所蔵)や縄張・石垣を描いた各種絵図から築城の実態を読み解き、17世紀初頭に江戸幕府が諸大名を動員して行った天下普請と全国で巻き起こった築城ブームの意義を学ぶ。

文学講座 ～戦後 80 年 戦争文学を通して平和を考える～

戦争の世紀を生きた文学者の足跡・戦争文学についての学びを通して、平和の尊さを次世代につないでいく講座です。

有料
定員150名

No.	日 時	テ ー マ	講 師	学 習 内 容
F1	5/24 (土) 10:00～11:30	千葉治平 「虜愁記」	秋田県生涯学習センター シニアコーディネーター 北 条 常 久	中国で終戦を迎え、捕虜という立場を経験した後、現地に残る決意をした人々の生き方を通して戦争と平和について考える。
F2	6/21 (土) 10:00～11:30	遺稿「帰還」(未完)を読む ～高井有一が描いたことと 描こうとしたこと～	秋田県立大学 副学長 高 橋 秀 晴 氏	高井有一の「帰還」(『新潮』2017年2月)は、長編『時の潮』に連なる戦争文学である。本講座では、戦争の実際とその後遺症の描写を辿りながら、芥川賞受賞作「北の河」の作者が最後に達着した、あるいは達着しようとした境地について考える。
F3	7/19 (土) 10:00～11:30	加藤富夫 「さらば、海軍」	秋田県生涯学習センター シニアコーディネーター 北 条 常 久	作者は土浦海軍航空隊入隊時に、戦争の悲惨な光景を目にする。それによって変質した作者の心象が反映された作品を通して、平和への道筋を考える。

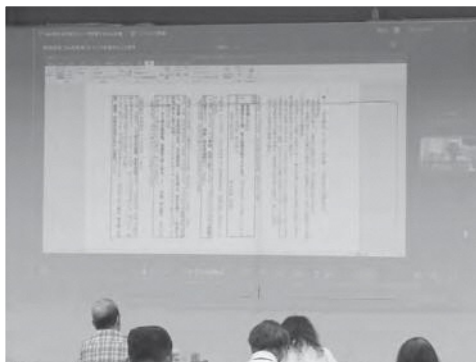
昨年度の講座の様子

「A 地域の取組学び講座」



「地域と共に歩む松庵寺」

「E 東大史料編纂所協力講座」



「中世の戦争と戦災」

「F 北条常久特別企画講座」



「金子洋文『白梅記』(戯曲)」

☆有料講座の受講について☆

有料講座は、事前に受講料を納入した方だけが受講できます！

※講座当日、現金での納入はできません。

開催16日前までに
申込みを完了した

はい

期限までに受講料を納入した

いいえ

受講できません

はい

受講できます！

いいえ

受講できません

受講できる方

- ・16日前までに申込みを完了
- ・期限までに受講料を納入済みである

受講できない方

- ・16日前までに申込みできなかった
- ・期限までに受講料を納入できなかった

■有料講座の受講料は1回440円

- ・その他に、学習内容に応じた個人に係る経費は自己負担となります。その際は、事前に案内します。

■受講料納入方法

- ・申込み後に郵送される「納入通知書」にて、ゆうちょ銀行を除く、お近くの金融機関からお支払いください。
- ・お支払いは、納入期限までをお願いします。
- ・講座当日、現金での納入はできません。

■児童・生徒・学生は無料

- ・学校教育法で定める「学校・専修学校・各種学校」に在籍している方の受講料は無料です。
- ・申込みの際にあらかじめお知らせください。また、講座当日は受付にて学生証等の提示が必要です。

■欠席した場合

- ・納入された受講料の返金及び他の有料講座への変更・振替はできません。
- ・講座資料は、年度内は取り置きしております。後日来所のうえ、お受け取りください。郵送等では提供できません。

例

開催日が5月24日(土)の場合
→締切は5月8日(木)

あきた スマート カレッジ 総合的な生涯学習講座

地域づくり・現代的取組

知る

地域理解と社会参加

「スマート」とは

活発な・賢明な・粋な・高性能な

より高い見識を身に付け、自らの生活や行動に
生かすための学びの場にしてもらいたい



地域の取組学び講座「遊び×地域創生」



防災講座「秋田県の雪氷災害から考える防災・減災」

2025 5月 (May)						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 憲法記念日
4 みどりの日	5 こどもの日	6 振替休日	7 休館日	8	9	10
11	12 休館日	13	14	15	16	17 地域取組 A1
18	19 休館日	20	21	22	23	24 文学 F1
25	26 休館日	27	28	29	30	31

2025 9月 (Sep.)						
日	月	火	水	木	金	土
	1 休館日	2	3	4	5	6 障害生涯 C1 熟議ファ B4
7	8 休館日	9	10	11	12	13 東大協力 E2
14	15 敬老の日	16 休館日	17	18	19	20 障害生涯 C2 防災 D3
21	22 休館日	23 秋分の日	24	25	26	27 東大協力 E3
28	29 休館日	30				

2025 6月 (Jun.)						
日	月	火	水	木	金	土
1	2 休館日	3	4	5	6	7 防災 D1
8	9 休館日	10	11	12	13	14
15	16 休館日	17	18	19	20	21 文学 F2
22	23 休館日	24	25	26	27	28 熟議ファ B1
29	30 休館日					

2025 10月 (Oct.)						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4 地域取組 A3 防災 D4
5	6 休館日	7	8	9	10	11 東大協力 E4
12	13 スポーツの日	14 休館日	15	16	17	18 障害生涯 C3
19	20 休館日	21	22	23	24	25 東大協力 E5
26	27 休館日	28	29	30	31	

2025 7月 (Jul.)						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5 地域取組 A2
6	7 休館日	8	9	10	11	12 防災 D2
13	14 休館日	15	16	17	18	19 文学 F3 熟議ファ B2
20	21 海の日	22 休館日	23	24	25	26
27	28 休館日	29	30	31		

2025 11月 (Nov.)						
日	月	火	水	木	金	土
						1 障害生涯 C4 防災 D5
2	3 文化の日	4 休館日	5	6	7	8
9	10 休館日	11	12	13	14	15 地域取組 A4
16	17 休館日	18	19	20	21	22
23 勤労感謝の日	24 振替休日	25 休館日	26	27	28	29
30						

2025 8月 (Aug.)						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2 熟議ファ B3
3	4 休館日	5	6	7	8	9
10	11 山の日	12 休館日	13	14	15	16
17	18 休館日	19	20	21	22	23
24 31	25 休館日	26	27	28	29	30 東大協力 E1

2025 12月 (Dec.)						
日	月	火	水	木	金	土
	1 休館日	2	3	4	5	6 障害生涯 C5
7	8 休館日	9	10	11	12	13
14	15 休館日	16	17	18	19	20
21	22 休館日	23	24	25	26	27
28	29 休館日	30 休館日	31 休館日			